

サラリーマン

# 金太郎

本宮ひろ志

Motomiya Hiroshi

17

金太郎、覆す





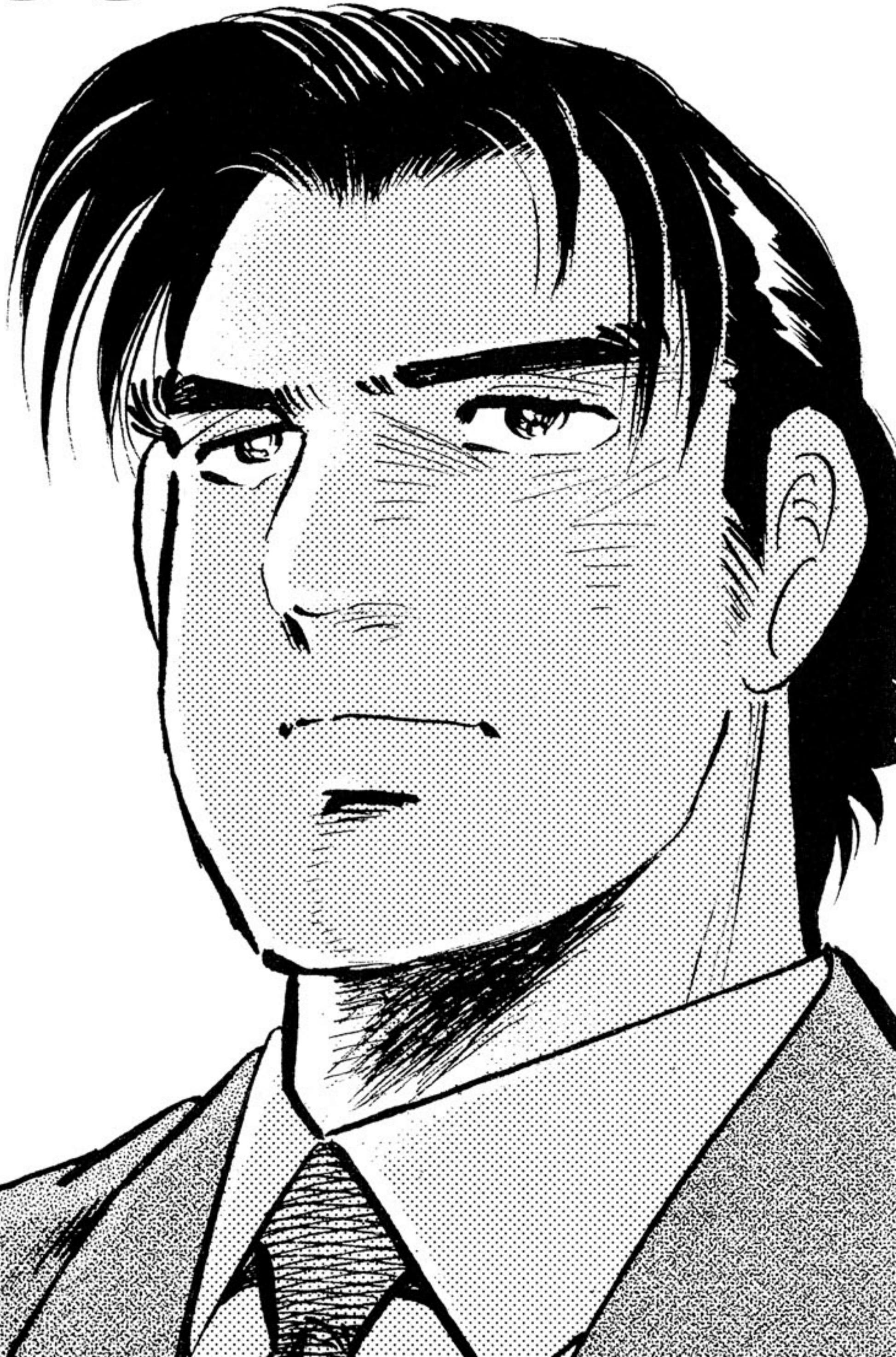
サラリーマン  
**金太郎**

本宮ひろ志

Motomiya Hiroshi

**17**

金太郎、覆す



## 【前巻までのあらすじ】

○……サラリーマンになるため、漁師をやめて上京してきた一人の男——その名を“矢島金太郎”という。亡き妻、明美の忘れ形見・竜太を背負い、一流企業「ヤマト建設」にやってきた。しかし、この男、元は暴走族「八州連合」の頭という型破りな経歴の持ち主。ヤマト建設会長・大和守之助を救つたのがきっかけで中途採用されたのだった。

金太郎はトラブル多発のトンネル工事を無事やり遂げ、社内での評価を高める。その後も東北支社や派遣先のナビリアで、様々な妨害、困難に誰よりも熱く立ち向かっていく。そんな金太郎に魅了される者も多く、金太郎はその人脈を広げていった。

ナビリアからの帰国後、営業二課の主任を命じられた金太郎は、四人の部下と共にパチンコ店と場外馬券売り場を合体させた総合レジャー・ビル建設に奔走、プロジェクトを成立させる。一方、乗つ取り工作に揺っていたヤマト建設の危機をも金太郎の人脈が救つた。

金太郎は美鈴と再婚。平静を取り戻したかにみえたヤマト建設だが、営業一部の部長として会長の孫娘・有希の夫である大場光司が配属され、後継者問題が起る。乗つ取りを企む大場は邪魔な金太郎を潰そうと画策。その卑劣なやり口に怒った金太郎は大場を殴ってしまう。結果、金太郎は子会社・YMTランド出向を命じられる。YMTランドで金太郎は、仕事がなくやる気をなくしていた社員に活を入れ、ついにはアラビア王国との仕事を取り付ける。本社に復帰した金太郎は新入社員研修の責任者を任せられ、くわえて、労働組合委員長から次の委員長に推される。密かに大リストラ策を計画していたヤマト経営陣は、委員長に就任した金太郎に会社側の人間として組合を押さえよう協力を要請。納得いかない金太郎は荒れて、酔いつぶれるが…。



矢島美鈴



伊郷龍藏



矢島金太郎



黒川優作社長



大和守之助会長

サラリーマン  
**金太郎**

17

金太郎、覆す

【目次】



第102話○金太郎、孤立する。

第103話○金太郎、大窮地。

第104話○金太郎、覆す。

第105話○金太郎、社長！

第106話○金太郎、咬まれる。

## 【登場人物】

矢島金太郎（やじま・きんたろう）……………ヤマト建設営業第一課係長・本作の主人公  
矢島竜太（やじま・りゅうた）……………金太郎の長男  
矢島美鈴（やじま・みすず）……………金太郎の妻・銀座の一浴クラブの元ママ  
末永美々（すえなが・みみ）……………美鈴の娘・人気タレント  
大和守之助（やまと・もりのすけ）……………ヤマト建設創業者・現会長  
黒川優作（くろかわ・ゆうさく）……………ヤマト建設代表取締役社長  
伊郷龍藏（いごう・りゅうぞう）……………ヤマト建設取締役  
三田善吉（みた・ぜんきち）……………大物フイクサー  
大場光司（おおば・こうじ）……………大和会長の孫娘・有希の夫  
石川吾郎（いしかわ・ごろう）……………ヤマト建設人事課課長  
前田一郎（まえだ・いちろう）……………ヤマト建設設計第一課課長  
田中政和（たなか・まさかず）……………ヤマト建設営業第一課課長  
川口良子（かわぐち・よしこ）……………ヤマト建設営業第一課社員・金太郎の部下  
加瀬光一（かせ・こういち）……………ヤマト建設営業第一課社員・金太郎の部下  
早田勝蔵（はやた・かつぞう）……………ヤマト建設営業第一課社員・金太郎の部下  
ジエームズ西崎（じーーむず・にしきき）……………ヤマト建設営業第一課社員・金太郎の部下

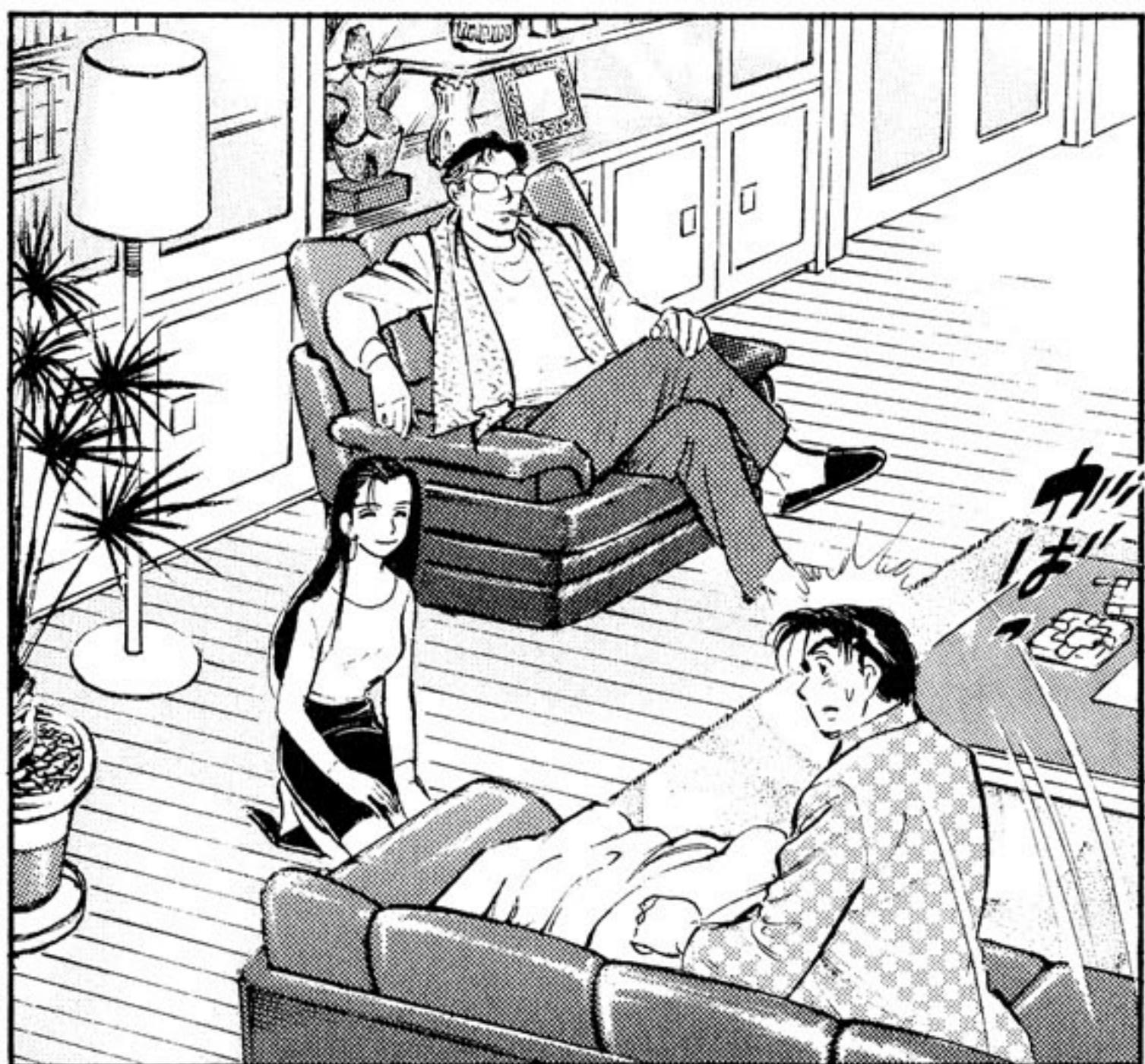
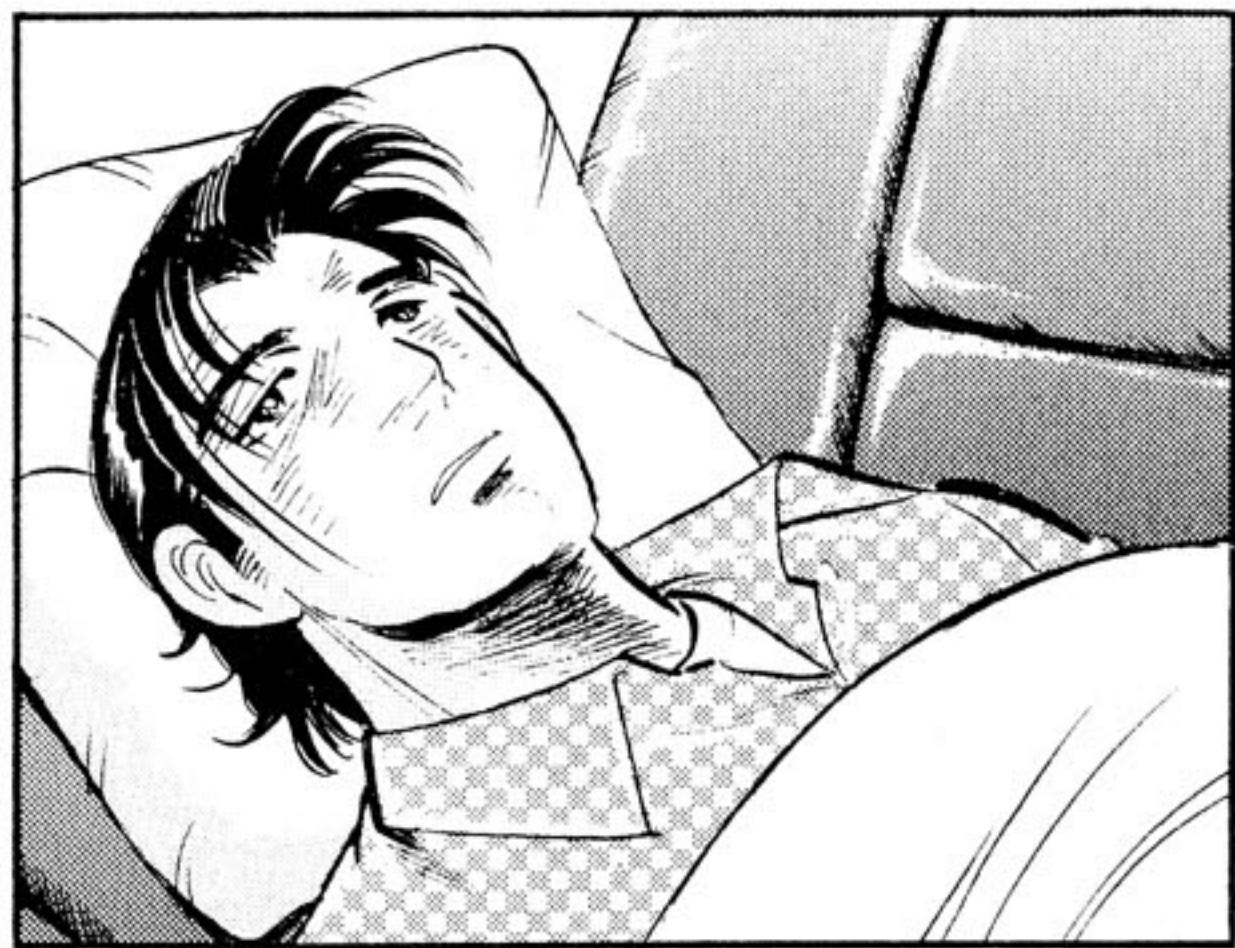
# 第102話

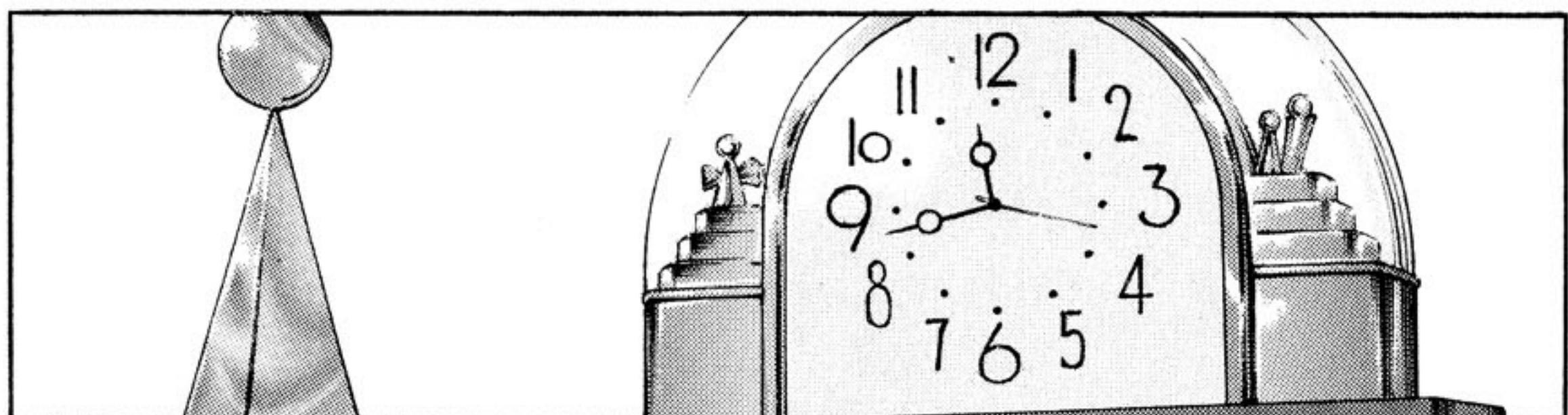
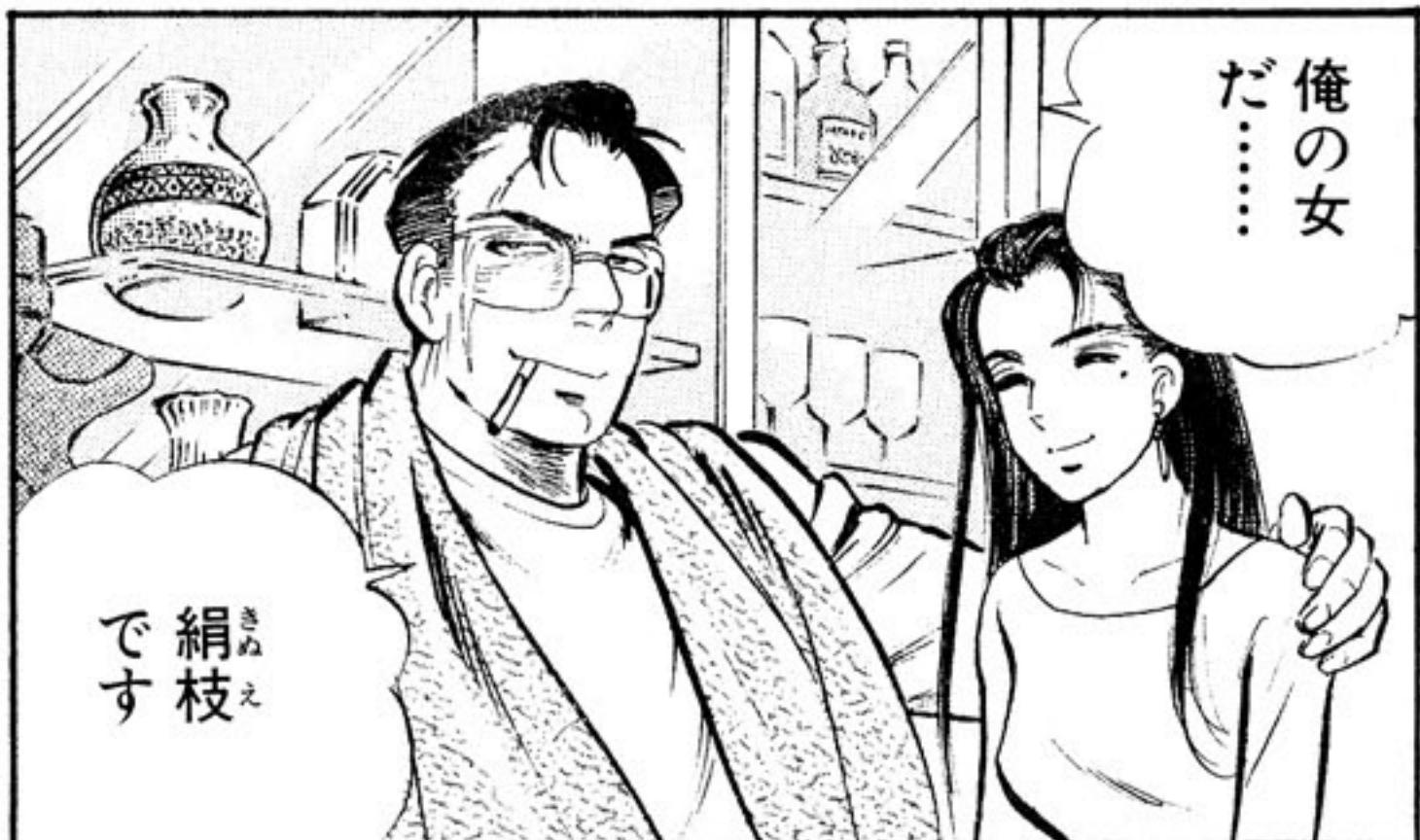


金太郎、孤立する。









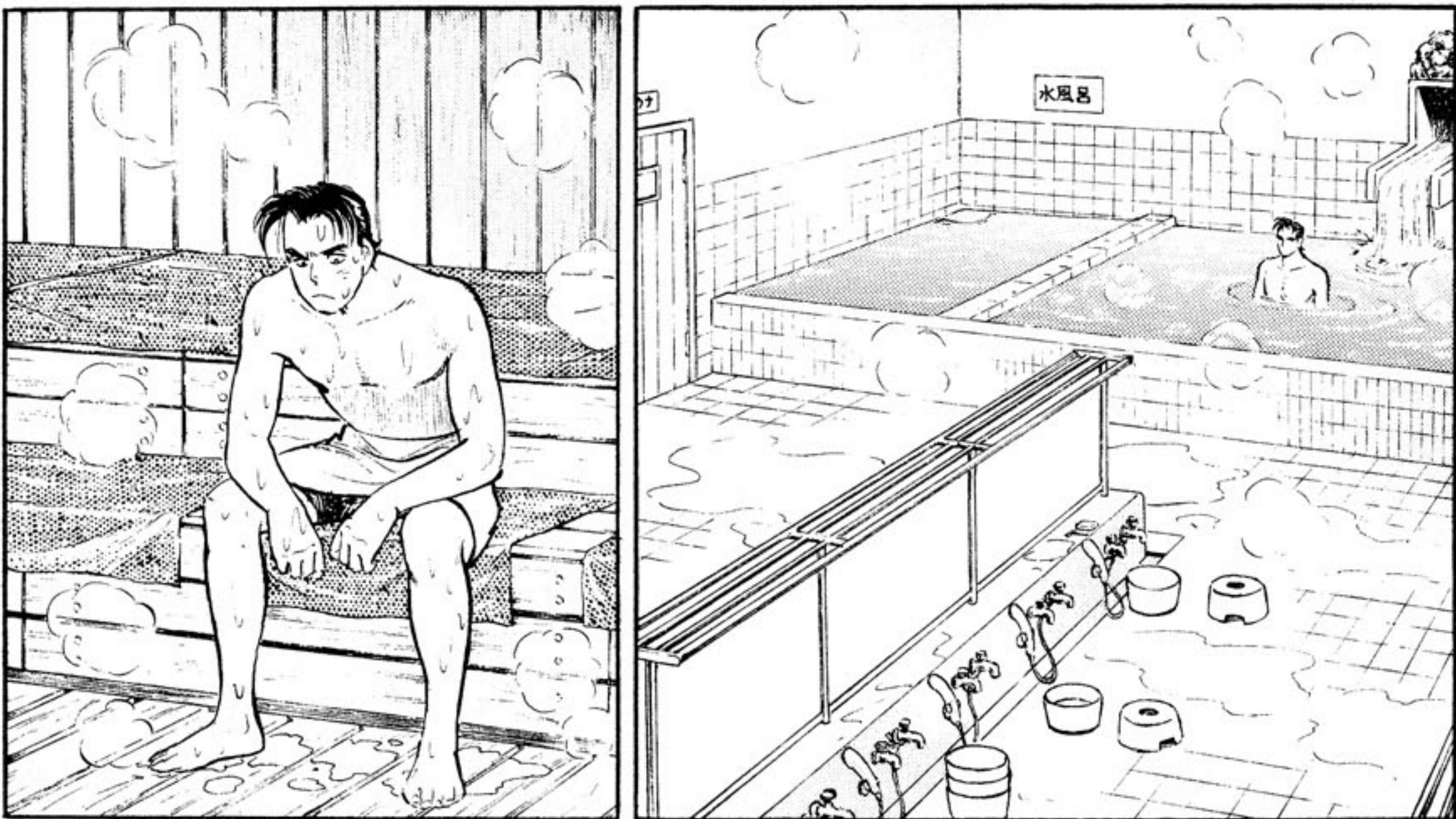


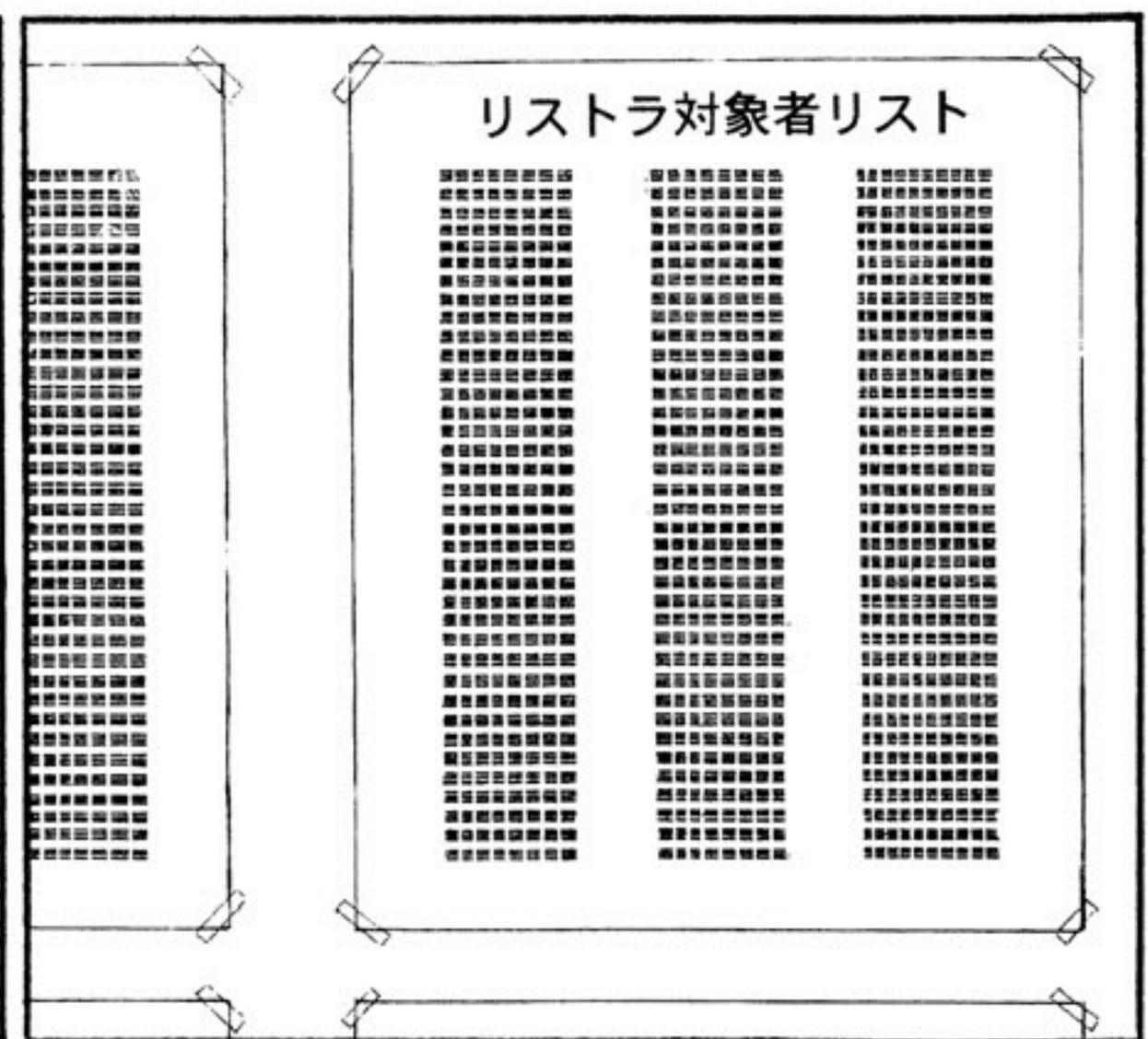
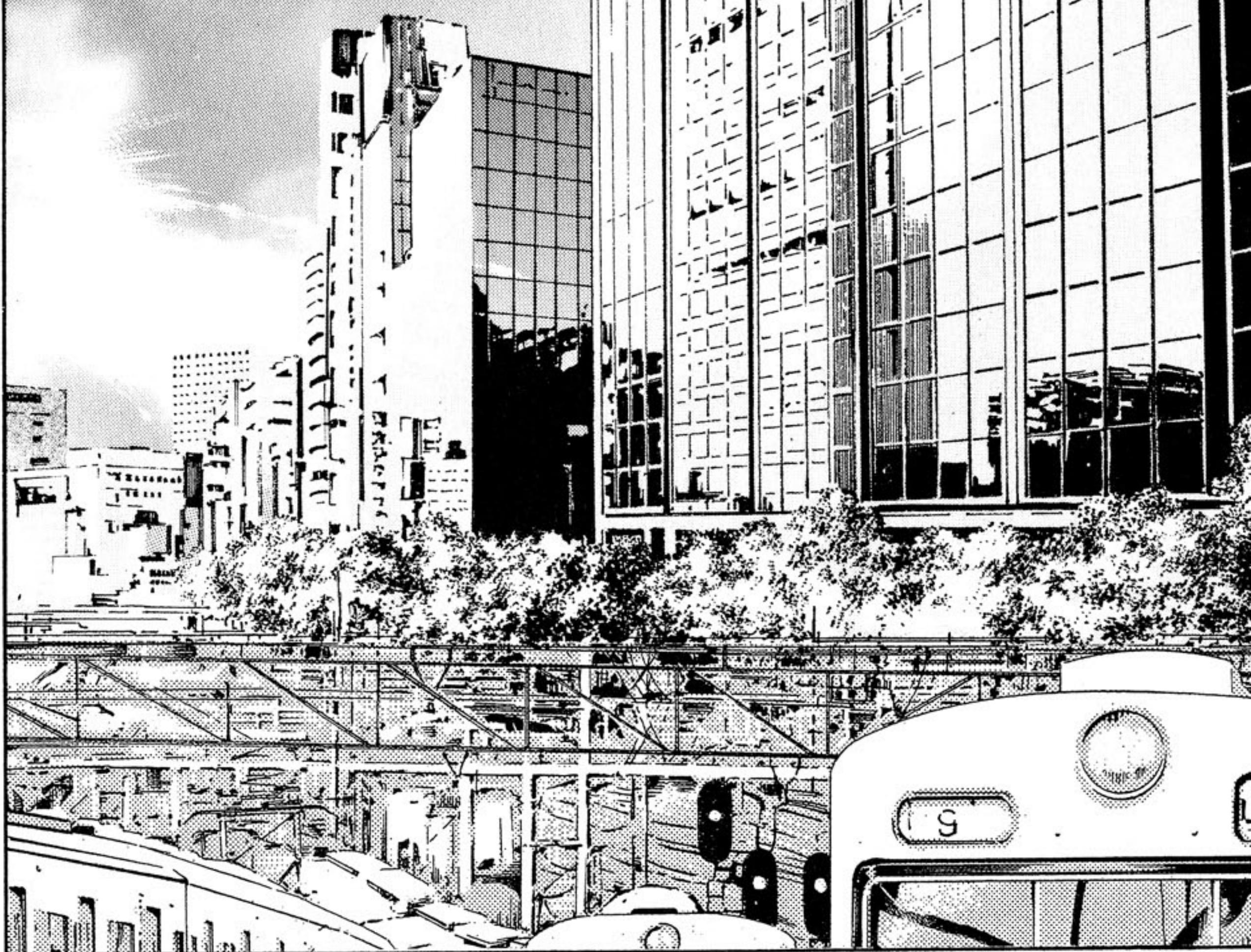
# サラリーマン金太郎⑯

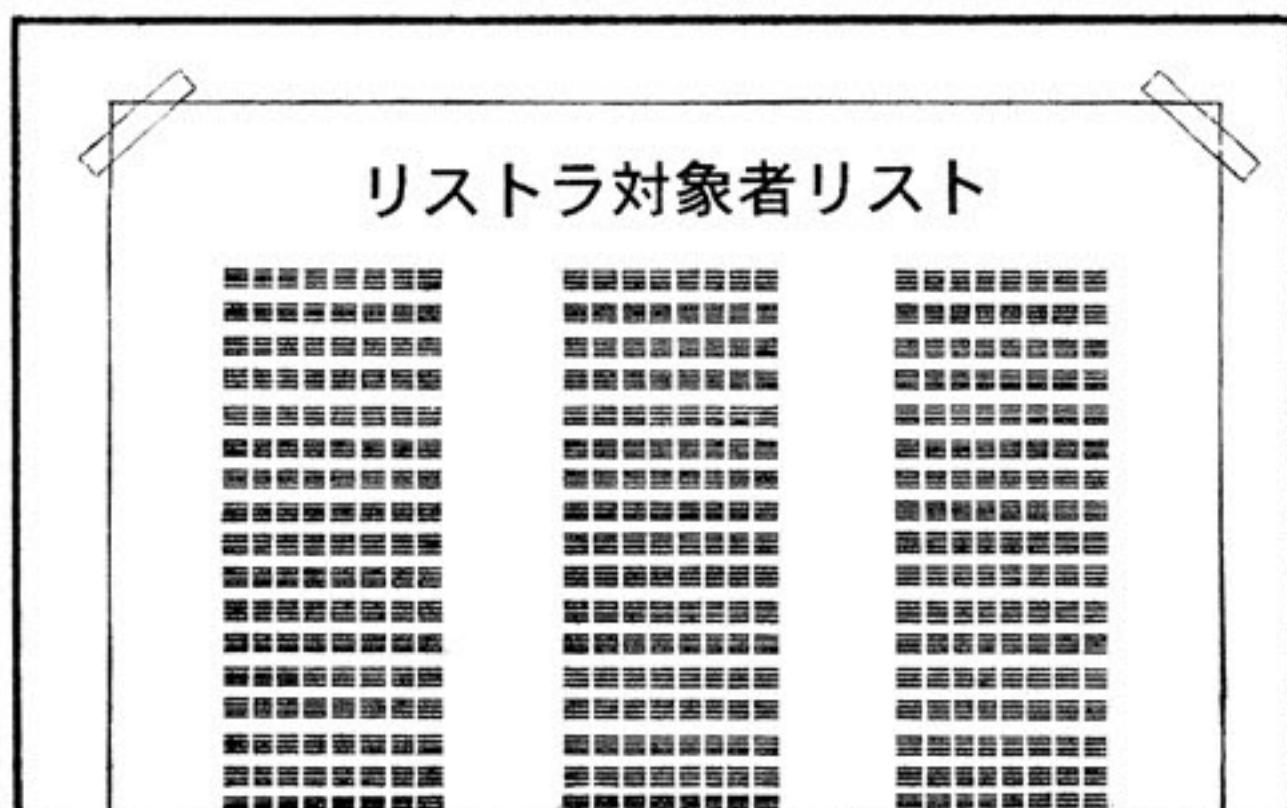
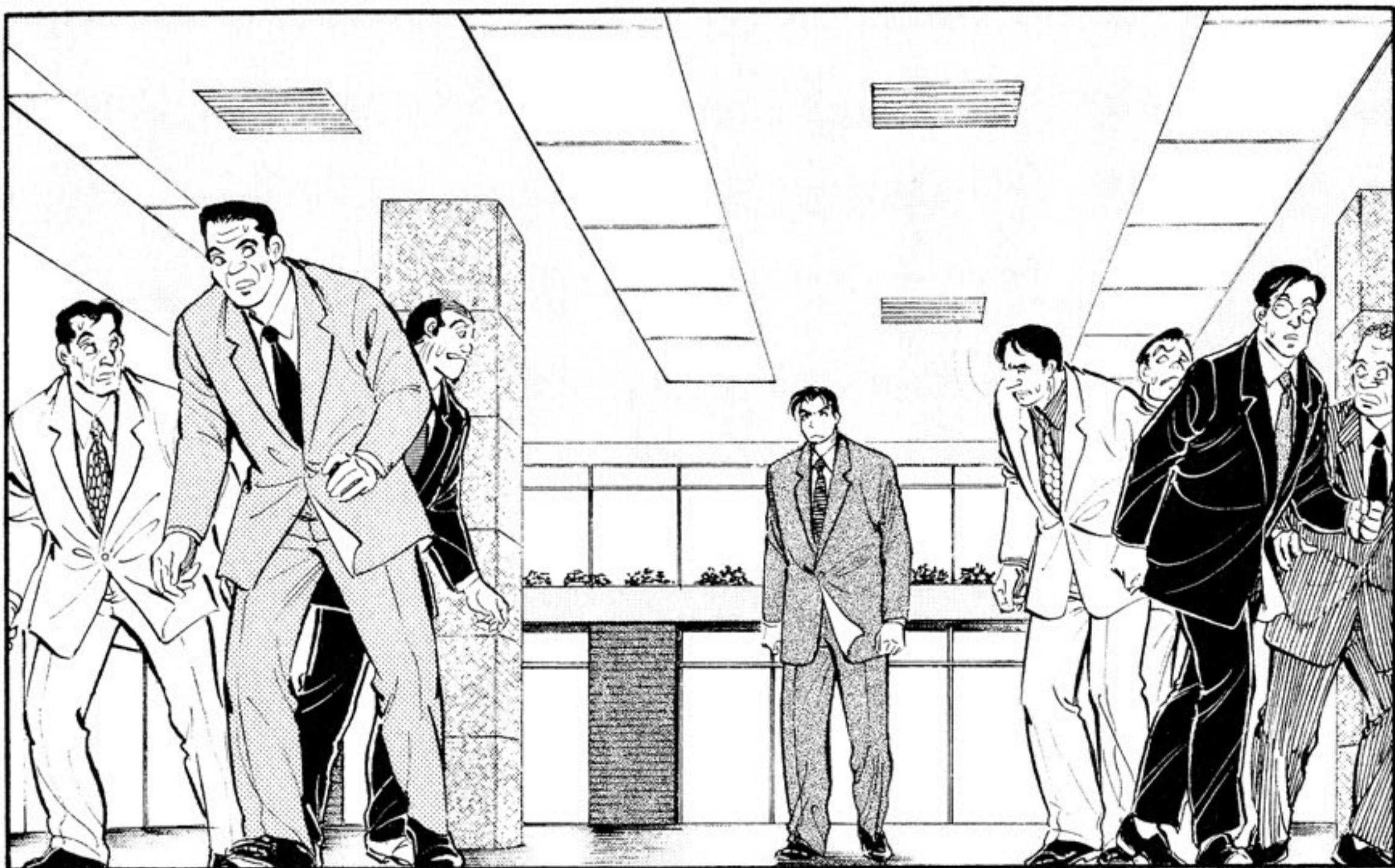


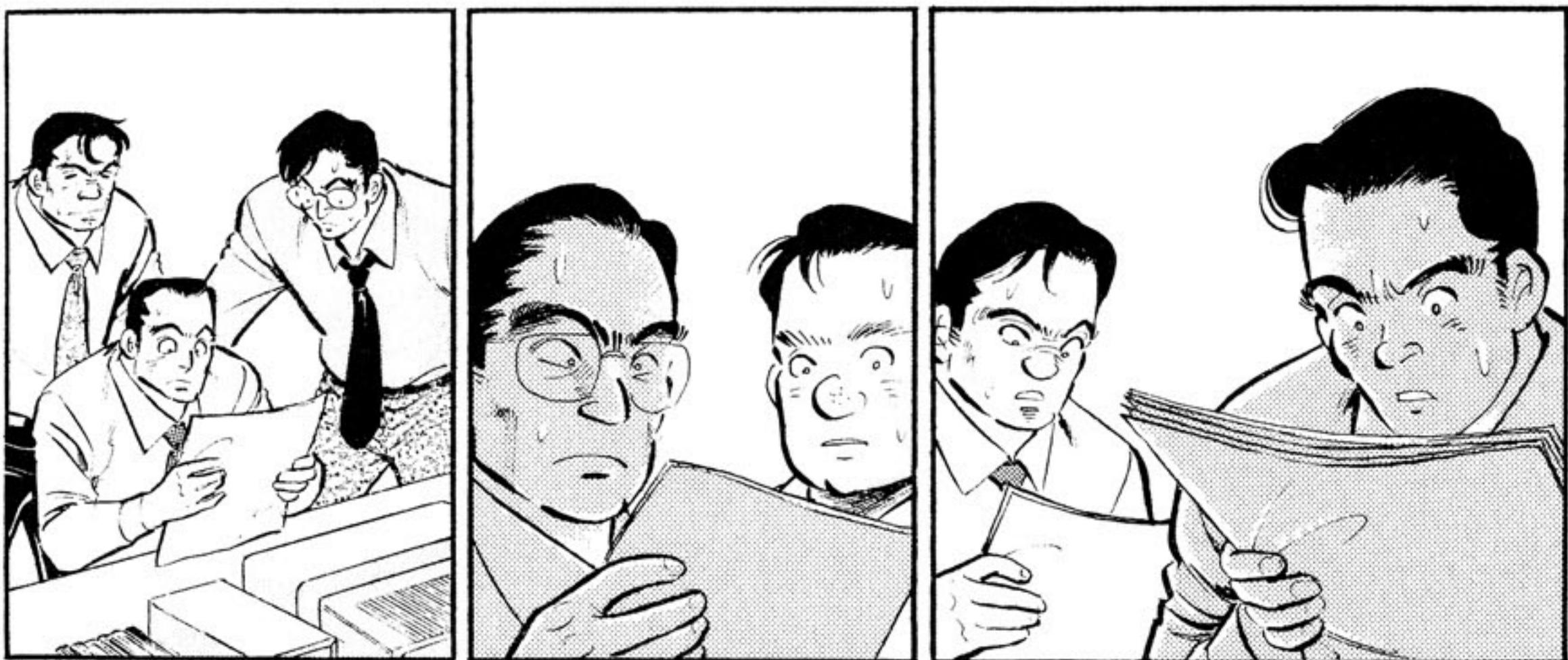


# サラリーマン金太郎⑯









# サラリーマン金太郎⑯



告

現ヤマト建設労働組合執行部  
職業労働運動家に牛耳られてはいる  
我々は現執行部を断固糾弾し  
今こそ新執行部を結成を望むものである

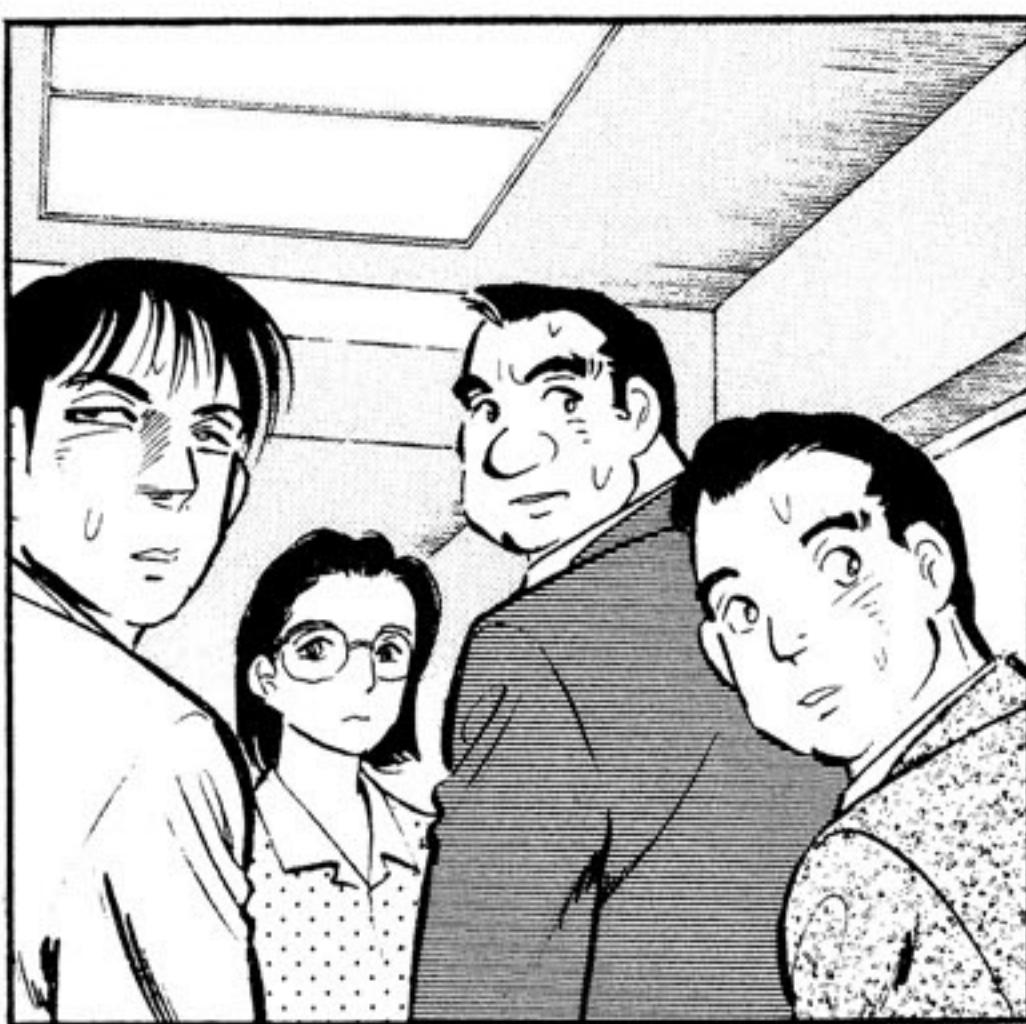
ヤマト建設労働者有志











# サラリーマン金太郎⑯

